

令和2年度 事業報告書

令和2年6月1日～令和3年5月31日



第21回全国障害者スポーツ大会
三重とかがやき大会
移動支援ボランティア研修
開催期間 令和3(2021)年10月23日(土)～25日(月)
講師 三重県福祉人材センター

目次

I 本来事業（独自事業）	3
1. バリアフリー観光情報の収集・発信	3
(1) 伊勢志摩バリアフリーツアーセンターへの問い合わせ状況（電話・メール・ファックス・来訪）	3
(2) ホームページのアクセス数	3
(3) パブリシティ（新聞・雑誌掲載・寄稿・テレビ・ブース出展でのパンフレット配布など）	4
(4) 講師派遣	5
(5) 視察受け入れ	6
2. バリアフリー評価事業	7
(1) バリアフリー調査	7
3. 観光地のバリアフリー化事業	8
(1) 車いすレンタル「どこでもチェア」・ベビーカーの貸出	8
(2) バリアフリー化のためのアドバイス事業	8
(3) バリアフリー防災	8
(4) 福祉用品レンタル・JINRIKI 販売、点字テプラサービス	9
4. モニターツアー・イベント事業	9
(1) お伊勢さんマラソン バリアフリーラン運営委託	9
(2) 志摩ロードパーティ バリアフリーラン運営	9
(3) 車いす de 伊勢神宮参拝プロジェクト協力	9
(4) 入浴介助ヘルパー・トラベルヘルパー、視覚障害者サポートボランティア紹介	9
(5) セイラビリティ三重	9
5. 前各号に付帯する一切の業務	10
(1) バリアフリー関連、地域観光関連会議や委員会への出席・参加	10
II 委託事業（収益事業）	10
1. 三重県版バリアフリー観光推進事業	10
2. 三重とこわか国体・三重とこわか大会「移動支援ボランティア」企画運営業務	11
3. 三重県バリアフリー観光推進に向けたオンライン旅行促進事業	11
4. 安全・安心な観光地づくりのための三重の観光ニューノーマル推進事業（再委託）	12
5. 伊勢おもてなしヘルパー事業	12
6. 伊勢市バリアフリー観光情報発信年間更新	13
7. 伊勢市バリアフリーマップ等作成業務	13
8. 鳥羽市バリアフリー観光促進事業	14
9. 志摩市バリアフリー観光推進事業	14
10. バリアフリー旅行サポート体制の強化に係わる実証事業	16
11. 日本バリアフリー観光推進機構事務局 窓口業務	16

I 本来事業（独自事業）

1. バリアフリー観光情報の収集・発信

現在 常駐スタッフ 3 名、臨時スタッフ 2 名で運営

(1) 伊勢志摩バリアフリーツアーセンターへの問い合わせ状況（電話・メール・ファックス・来訪）

《集計期間 令和 2 年 6 月～令和 3 年 5 月》

	お客さま					行政・事業所・その他						総計
	新規 電話・ FAX	新規 メール	新規 合計	2回目 以降	合計	地元 行政	県外 行政	地元 事業所	県外 事業所	その他	合計	
H24合計	447	84	531	227	758	234	26	310	136	430	1,136	1,894
H25合計	744	63	807	442	1,249	309	29	557	384	219	1,498	2,747
H26合計	480	67	547	353	900	336	49	558	315	391	1,649	2,549
H27合計	565	50	615	296	911	424	29	384	239	461	1,537	2,448
H28合計	533	43	576	338	914	490	52	393	131	778	1,844	2,758
H29合計	550	58	608	598	1,206	454	32	369	128	464	1,447	2,653
H30合計	507	42	549	306	855	447	38	520	147	801	1,953	2,808
R1合計	441	67	508	348	856	372	20	146	45	846	1,429	2,285
R2合計	230	36	266	89	355	372	34	518	129	268	1,321	1,676

※令和元年より、伊勢おもてなしヘルパー宛のメール含む

《令和 2 年度 お客さまからの都道府県別問い合わせ 上位》

順位	1	2	3	4	5	6	6	8	8	8
都道府県名	三重	大阪	愛知	東京	京都	岐阜	奈良	神奈川	静岡	兵庫
件数	48	31	25	17	12	8	8	6	6	6

(2) ホームページのアクセス数

ページビュー数にてカウント

年度	ページビュー数
2016 (H28)	16,302
2017 (H29)	17,818
2018 (H30)	2,789
2019 (R1)	823
2020 (R2)	45,831

2018 年よりカウント数が激減しているのは、旧アナリティクスがカウントされなくなったことが原因と考えられる。

2021 年 1 月より Google アナリティクス 4 に移行。そのため、2020 年度のカウントはほぼ 2021 年 1 月～5 月の 5 ヶ月分のみ。旧アナリティクスではカウントしていないページがあったが、今回全ページカウントするよう設定した。

(3) パブリシティ（新聞・雑誌掲載・寄稿・テレビ・ブース出展でのパンフレット配布など）

① <ブース>

- ・ いせ市民活動センター（パルティいせ）・鳥羽社会福祉協議会にて、センターのパネル展示
- ・ 鳥羽社会福祉協議会主催 ひだまりフェスタにて、センターのパネル展示
- ・ 全国障害者週間 鳥羽市社会福祉協議会 ひだまりふれあい広場にて、センターのパネル展示

② <映像>

- ・ 令和2年8月7日放送 三重テレビ「旬感☆Mie」出演。伊勢市観光振興課と共にバリアフリーマップ作成について
- ・ 令和3年1月9日取材 2月11日放映 三重テレビ「三重県応援団」出演
- ・ 令和3年1月30日取材 3月31日（ケーブルTV 全国ネット4K放送）・6月8日～15日 放送 ZTV 伊勢放送局「きみの一歩で～にんげん列島ニッポン～」出演。テーマ「行きたい場所へ～伊勢志摩バリアフリーツアーセンターの取り組み～」。

③ <新聞・ネットニュース> ※主な記事を抜粋

- ・ 令和2年7月15日 中日新聞
「障害ある人に安心観光を 五輪・パラホストタウン 伊勢市がマップ 作成中 出入口や段差 当事者と町歩き意見交換」
- ・ 令和2年9月10日 中日新聞 伊勢志摩版掲載 「SDGsってなに?? 誰もが楽しめる町に」



- ・ 令和2年11月9日 東京新聞 Webニュース
「視覚障害者に遠隔観光案内、三重 装着カメラ映像利用」
- ・ 令和3年2月10日 中日新聞
「聴覚障害者が自宅で旅気分 おかげ横丁舞台 オンラインバスツアー ライブ中継、伊勢うどんに舌鼓」
- ・ 令和3年2月17日 伊勢新聞 「視覚障害者ら体験型観光 伊勢・NPO モニターツアー開催」

④ <その他>

【令和2年12月1日 外務省主催三重プレスツアー実施】

- ・ 令和2年12月2日 韓国「世界日報」Web版
「車いすで観光できる場所を紹介 バリアフリー設備設置で脚光」
- ・ 令和2年12月14日 香港「思考香港」Web版
「伊勢志摩のバリアフリーツアー」
- ・ 令和2年12月22日 シンガポール CNA (ChannelNews Asia) 「日本、高齢の観光客、障がいをもつ旅行者のバリアを少なくするための取組を強化」



2020年(令和3年)12月22日(火)
シンガポール「CNA (Channel NewsAsia)」
(シンガポールに拠点を置く汎アジアの英語ニュース専門チャンネル)

Japan steps up efforts to bring down barriers for elderly visitors, tourists with disabilities
(日本、高齢の観光客、障がいをもつ旅行者のバリアを少なくするための取組を強化)

【概要】
車いす利用者の玉川敬子さんによる「伊勢おもてなしヘルパー」を利用した内容の正倉書評、日の出館のバリアフリー改修を題材に、伊勢志摩バリアフリーセンターの野口あみ事務局長のインタビューも交えながら、日本で国や県など行政の支援を背景に高齢者や障がいをもつ旅行者のためのバリアフリー化の取組が進められていると伝えた。

(4) 講師派遣

① 講演事業 1件 事業収入 78,620円

(前年度実績 8件 事業収入 281,800円)

	日程	依頼者	会場	内容	収入	講師
1	令和2年 7.15	南伊勢町観光協会	南伊勢町町民文化 会館2階大会議室	バリアフリー改修勉強会	78,620	野口 中山

② 研修事業 1件 事業収入 429,760円

(前年度実績 5件 事業収入 261,792円)

	日程	依頼者	会場	内容	収入	講師
1	令和3年 2.2	紀宝町役場 企画調整課	飛雪の滝キャンプ場	①バリアフリー接遇及びビーチスターの取り扱いについて	429,760	中村 (千) 中山
	令和3年 3.9			②ビーチスター試乗体験と運営について		



南伊勢町バリアフリー改修勉強会



飛雪の滝キャンプ場研修①



飛雪の滝キャンプ場研修②

③ 三重県立鳥羽高校 講師 事業収入 44,060 円

- 科目「観光とバリアフリー」の講師を事務局長 野口あゆみが務める。
野口の講義は毎週ではなく、ゲスト授業や校外授業時のみ実施。



(5) 視察受け入れ

視察 6 件 事業収入 381,150 円

(前年度実績 11 件 事業収入 326,600 円)

	視察日	依頼者（敬称略）	所在地	人数	内容	視察料
1	令和 2 6.26	バリパラ・ツーリズム株式会社	島根県 松江市	2	バリアフリーツアーに特化した宿泊施設開業のためのアドバイス、旅館見学	28,600
2	令和 2 7.25	竹園 嘉識	愛知県 名古屋市	1	社会貢献の観点から、バリアフリー観光ニーズ調査、当センターの活動について	25,300
3	令和 2 12.1	公益財団法人 フォーリン・プレスセンター	東京都	8	外務省主催三重プレスツアーセンター活動紹介、日の出旅館と伊勢おもてなしヘルパーの見学	103,950
4	令和 2 8.9	名城大学附属高等学校 国際クラス 2 年 関山 友萌美	神奈川県 平塚市	1	「観光地におけるバリアフリー化、障がい者の観光」についての研究	3,300
5	令和 2 12.10 ～11	バリアフリーツーリズム京都	京都府 京都市	1	バリアフリー旅行相談窓口開設のための視察研修	110,000
6	令和 2 12.10 ～11	長崎ユニバーサルツーリズム 産業共同提案体	長崎県 大村市	2	長崎県ユニバーサルツーリズムセンター開設のための視察研修	110,000

訪問、研究取材など 5 件

	視察日	依頼者（敬称略）	所在地	人数	内容
1	令和 2 10.23	海城中学校 3 年 金子 慧	東京都	1	卒論研究のための取材 (電話・メール取材)
2	令和 2 10.19	北海道大学大学院国際広報 メディア・観光学院観光創造コ ース修士 2 年 李 月	北海道	1	修士論文におけるアンケート調査協力 (メールアンケート)
3	令和 2 11.10	大正大学地域創生 学部 4 年 花館 大輝	東京都	1	卒業研究のためのヒアリング (ZOOM 取材)

4	令和3 4.19	トラベルドクター 伊藤 玲哉	東京都	1	鳥羽へ来訪の際立ち寄り。 情報交換及び今後の連携について（訪問）
5	令和3 5.4	高校2年生 後藤 六花	名古屋市	1	学校の課題。センターについてのインタビュー （訪問）



外務省主催三重プレスツアー



京都・長崎 バリアフリー研修



トラベルドクター伊藤玲哉さん

2. バリアフリー評価事業

(1) バリアフリー調査

施設名	所在地
【宿泊施設】13件	
潮騒の宿 うえ久	鳥羽市
かんぼの宿鳥羽	鳥羽市
安楽島温泉 湯元 海女乃島	鳥羽市
料理旅館 西村屋	鳥羽市
鳥羽ビューホテル花真珠	鳥羽市
素心の宿 大石屋	伊勢市
みそぎの湯 潮香苑	伊勢市
都リゾート 奥志摩 アクアフォレスト	志摩市
旅籠屋 ファミリーロジ旅籠屋・名阪長島店	桑名市
旅館 寿亭	菰野町
ルートイングランティア和蔵の宿 伊賀上野城前	伊賀市
フェアフィールド・バイ・マリオット・三重御浜	御浜町
飛雪の滝キャンプ場	紀宝町

【トイレ】2件	
鳥羽展望台公衆トイレ	鳥羽市
あづり浜公衆トイレ	志摩市

【その他】1件	
鳥羽市体育館	鳥羽市

施設名	所在地
【観光施設】10件	
海女小屋体験施設 さとうみ庵	志摩市
横山ビジターセンター	志摩市
横山展望台	志摩市
賢島フィッシングパーク 海遊苑	志摩市
おやつタウン	津市
伊賀伝統伝承館	伊賀市
花の窟神社	熊野市
道の駅 熊野・花の窟「お綱茶屋」	熊野市
七里御浜	御浜町
七里御浜ツーリストインフォメーションセンター	御浜町

【飲食店・物販】6件	
みなと食堂	鳥羽市
伊勢の縁起屋	伊勢市
伊勢美人本舗	伊勢市
松阪まるよし伊勢おはらい町店	伊勢市
山村みるくがっこう 内宮前	伊勢市
熊野やまぐち 伊勢店	伊勢市

3. 観光地のバリアフリー化事業

(1) 車いすレンタル「どこでもチェア」・ベビーカーの貸出

集計期間 令和2年6月～令和3年5月

車いすレンタル数 106件 (前年度 230件)
 ベビーカーレンタル数 37件 (前年度 59件)

(2) バリアフリー化のためのアドバイス事業

三重県内外の観光事業者及び行政に対する、バリアフリー化のためのアドバイス

12件 事業収入 140,379円

(前年度実績 37件 231,000円)

No.	所在地	対象者	アドバイス内容
1	三重県	三重とこわか国体・三重とこわか大会宿泊輸送準備室	とこわか大会時の選手宿泊先について
2	三重県	三重県志摩建設事務所	相差面白展望台トイレ改修 図面アドバイス
3	多気郡	大杉谷自然学校	川への降り口バリアフリー整備 (アドバイス料：61,740円)
4	伊勢市	伊勢市教育委員会事務局 スポーツ課	パラリンピック採火式の開催について
5	鳥羽市	伊勢湾フェリー株式会社	館内アナウンス英語版、日本語版再作成 (アドバイス料：27,500円)
6	鳥羽市	鳥羽ビューホテル 花真珠	車いす対応トイレ及び客室バリアフリー改修 (アドバイス料：全88,500円 内訳：鳥羽事業50,000円 ／独自事業38,500円)
7	鳥羽市	鳥羽市体育館	サブアリーナの誘導ブロックの設置について (錦城護謨より紹介手数料：12,639円)
8	鳥羽市	兵吉屋「はちまんかまど」	障がい者専用駐車場の設置について
9	鳥羽市	みなと食堂	駐車場整備、おもいやり駐車場の設置、玄関前アプローチ及び 店内トイレの手すり設置など
10	鳥羽市	畔蛸町 西村屋	玄関の上がり框のバリアフリー改修について
11	鳥羽市	大田屋	盲導犬を含む視覚障害者の宿泊について
12	鳥羽市	鳥羽シーサイドホテル	福祉団体向けのパンフレットの改訂版製作について

(3) バリアフリー防災

コロナ禍において、令和2年度は市民参加の防災訓練が実施されなかったため、参加が叶わなかった。

(4) 福祉用品レンタル・JINRIKI 販売、点字テプラサービス

売上/ 36,871 円

- ・ 福祉用品レンタル 7 件 33,000 円
(杖・シャワーキャリ・ベッド手すりレンタル、ランディーズ配送 2 件、電動車いすバッテリー・吸引機調達など)
- ・ JINRIKI 販売 0 件
- ・ 点字テプラサービス 2 件 3,871 円

4. モニターツアー・イベント事業

(1) お伊勢さんマラソン バリアフリーラン運営委託

事業収入/ 55,000 円

- ・ 令和 2 年 12 月 5 日 (土) 開催予定だった「中日三重お伊勢さんマラソン」内、障害者専用コース「バリアフリーラン」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。
- ・ 令和 3 年 2 月 10 日 (水) 令和 3 年度お伊勢さんマラソン バリアフリーラン新コース検証
(会場が三重県営サンアリーナから三重県営総合競技場に変更のため)

(2) 志摩ロードパーティ バリアフリーラン運営

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年に引き続き中止となった。

(3) 車いす de 伊勢神宮参拝プロジェクト協力

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施なし。

(4) 入浴介助ヘルパー・トラベルヘルパー、視覚障害者サポートボランティア紹介

①入浴介助ヘルパー・トラベルヘルパー

旅行先でも入浴介助などのサポートを希望される方に、地元の福祉事業所のヘルパーを手配。

実施：1 件 (昨年度：4 件)

②視覚障害者サポートボランティア

実施：2 件 (昨年度：3 件)



(5) セイラビリティ三重

伊勢・津・河芸で行われている障害者ヨット団体「セイラビリティ三重」の事務局として、問合せ窓口などを担う。

- ・ とこわか大会オープン競技種目となったため、会議は月 1 回に増加。ZOOM 会議参加 & 議事録作成。
- ・ 見学依頼者の受付や体験会への同行。
- ・ ハンザディングーの体験試乗会協力・PR→今年度はコロナのためほとんどが中止
- ・ ハンザクラス三重交流大会、伊勢湾オープン協力応援 遠方からの選手の宿泊手配など→今年度中止
- ・ ハンザディングー全国大会などの遠征 (広島・岡山・江ノ島・奄美・大阪) 参加 →今年度は参加できず

5. 前各号に付帯する一切の業務

(1) バリアフリー関連、地域観光関連会議や委員会への出席・参加

事業収入/98,626 円

- ・ 中部運輸局移動等円滑化評価会議 中部分科会（野口）
- ・ 三重県障がい者差別解消支援協議会委員（野口）
- ・ 三重県障がい者差別解消調整委員（野口）
- ・ 三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進協議会委員（野口）
- ・ 三重県立鳥羽高等学校学校関係者評価委員（野口）
- ・ 伊勢志摩エコツーリズム推進協議会（野口）
- ・ 伊勢市ボランティアセンター運営委員会（野口）
- ・ 伊勢市バリアフリーマスタープラン策定協議会（野口）
- ・ 鳥羽市障害者施策推進委員会（中村千）
- ・ 鳥羽市エコツーリズム推進協議会（野口）
- ・ 三重とこわか国体・三重とこわか大会伊勢市実行委員会（中村元）
- ・ 三重とこわか国体・三重とこわか大会伊勢市実行委員会輸送交通専門委員（野口）
- ・ 三重とこわか国体鳥羽市実行委員会運輸交通専門委員（中村千）
- ・ 三重とこわか国体・三重とこわか大会志摩市実行委員会施設・競技専門委員（中山）

Ⅱ 委託事業（収益事業）

【三重県事業】

1. 三重県版バリアフリー観光推進事業

事業収入/ 1,218,470 円

- ① 訪日外国人向けバリアフリー観光調査&アドバイス
県内の宿泊施設 5 カ所 観光施設 3 カ所の調査・アドバイスを実施。
調査で得た情報は、日本語版は当センター公式 Web サイトまたは日本バリアフリー観光推進機構ポータルサイトに、英語版は Web サイト「Accessible travel Ise-shima&Ninja」にて公開。

- ② バリアフリー観光地づくり研修

- 菰野町観光協会バリアフリー接遇研修

日時：令和 3 年 2 月 26 日（金）

場所：湯の山温泉 グリーンホテル 会議室

講師：中山 めぐみ

参加者：17 名



■ タンDEM自転車から視覚障がい者を知る IN 井坂ダムサイクルパーク

日時：令和3年3月22日（月）

場所：伊坂ダムサイクルパーク ふれあいハウス

講師：野口 あゆみ

参加者：21名



三重県版バリアフリー観光推進事業「バリアフリー観光地づくり研修」

バリアフリーアクティビティで観光を盛り上げる

タンDEM自転車体験から視覚障がい者を知る

IN 伊坂ダムサイクルパーク

2021年3月22日（月）13:30～15:30

2020年度、三重県内においてタンDEM自転車（二人乗り）の公道走行が解禁になりました。視覚障がい者は、タンDEM自転車の後ろに乗ることで、風を感じながら観光を楽しむことができます。また、前席でペダルをこぐ視覚障がい者は、目に見えない情報を言葉に還元して視覚障がい者にも伝えます。そんなタンDEM自転車を通して、視覚障がい者の特性を知り、バリアフリー観光を学んでもらう研修会を開催します。興味がある方はぜひ参加してください。

会場：伊坂ダムサイクルパーク ふれあいハウス
 四日市市伊坂町 157-2 ☎059-364-156

参加条件：視覚障がい者ごとの参加

定員：20名

内容：バリアフリー観光・視覚障がい者について（講師：伊勢志摩バリアフリーセンター）
 タンDEM自転車の結構・視覚障がい者のアタリ方法（講師：京都サイクリング協会）
 タンDEM自転車走行体験

【参加申し込み】伊勢志摩バリアフリーセンター FAX 0599-21-0585
 お問い合わせ TEL 0599-21-0550 メール iseshima@barifuri.com

お名前	性別	年齢
所属・職業	お住まいの市区町村	
連絡先（携帯電話）		

三重県版バリアフリー観光推進事業は、伊勢志摩バリアフリーセンターが三重県より委託されています。

2. 三重とこわか国体・三重とこわか大会 「移動支援ボランティア」企画運営業務

事業収入/ 1,246,088 円

令和3年10月23日（土）～25日（月）に開催される三重とこわか大会（障害者スポーツ大会）において、三重県から初めて導入される「移動支援ボランティア」について、円滑な移動支援ボランティア業務遂行環境を整備。する。平成29年に開催された「お伊勢さん菓子博 2017」での「おもいやりセンター」の運営実績が認められての事業委託。

- ① 「移ボラ通信」 No.1～3 発行
- ② 三重とこわか大会移動支援ボランティアリーダー研修
 日時：令和3年3月10日（水）13:30～
 会場：三重県津庁舎 65会議室&リモート
 参加者：会場12名、ZOOM参加1名
- ③ 移動支援ボランティア研修
 新型コロナウイルス感染症対策のため、在宅で研修できるよう研修マニュアルと連動した映像を作成し、YouTubeにて公開。100分 13チャプター。



3. 三重県バリアフリー観光推進に向けたオンライン旅行促進事業

事業収入/ 203,366 円

県事業を受託した2事業者に対し、バリアフリーオンラインツアーの構築及び実施に協力。

■ 香川県／琴平バス「赤福の朔日餅といせテラス手話ガイドが案内する朝のおかけ横丁」

実施日：令和3年2月1日（月）7:00～8:30

内容：聴覚障害者を対象としたオンラインツアー。ZOOMを利用した双方向性ツアーで、「朔日餅」販売時間に合わせ、早朝に実施。現地では、手話で神宮を案内する市民団体「いせテラス手話ガイド」が、手話と言語でガイドを行った。画面では、音声での案内と三重県聴覚障害者支援センターによる手話通訳あり。



■ 東京都／東京トラベルパートナーズ「伊勢神宮周辺バリアフリーオンライン観光」

実施日：令和3年2月25日（木）14：00～16：00

内容：車いす利用者を含む障害者、高齢者をターゲットとしたオンラインツアーを実施。伊勢おもてなしヘルパーによる参拝サポートの紹介の他、おはらい町・おかげ横丁のライブ中継を行った。



4. 安全・安心な観光地づくりのための三重の観光ニューノーマル推進事業（再委託）

事業収入/ 503,360 円

新型コロナウイルス感染症の影響により苦境に立たされている県内の観光産業のため、安全・安心な観光地の復に向けての取り組みの支援。

大阪のコンサルタント会社が県より受託した事業の再委託として、県内4つの観光事業所に対し、感染症拡大防止対策やバリアフリー接遇研修を行った。



鳥羽1番街での研修

【伊勢市事業】

5. 伊勢おもてなしヘルパー事業

事業収入/ 159,710 円（「伊勢おもてなしヘルパー推進会議」からセンターへの委託料として）

① ワーキング会議

第1回：令和2年7月3日（金） 10：00～ ZOOM 会議

第2回：令和2年10月27日（火） 10：00～ ZOOM 会議

※総会は開催せず。

② おもてなしヘルパー研修会・意見交換会

日時：令和3年3月17日（水） 19：00～20：00 ZOOM 参加4名、会場参加9名

令和3年3月21日（日） 13：30～14：30 ZOOM 参加8名、会場参加7名

会場：伊勢市役所東館5階5-3会議室

③ 伊勢市 バリアフリー観光アンケート協力

過去に伊勢おもてなしヘルパーを利用した方に対し、「伊勢市バリアフリー観光アンケート」を実施。

設問は基本情報の他、旅行全般について・伊勢への旅行について・「伊勢おもてなしヘルパー」の利用についてなど、計16問。

158通郵送し、80通の回答を得た。回答率50.8%

④ 実績件数

件数： 0 件（昨年度 88 件）、出勤ヘルパー： 0 名（昨年 185 名）

※実績件数の集計期間は、伊勢市への報告書に合わせ令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

6. 伊勢市バリアフリー観光情報発信年間更新

事業収入/ 249,920 円

「平成 26 年度伊勢市バリアフリー観光向上事業 情報発信業務委託」において作成した伊勢神宮内宮、外宮周辺の店舗及び宿泊施設のバリアフリー情報「伊勢バリアフリー」に掲載されている情報の更新、及びシステム改修。現地確認調査、ヒアリング、バリアフリー相談対応などを実施した。

実績件数：情報入力 新規 13 件、修正 23 件

7. 伊勢市バリアフリーマップ等作成業務

事業収入/ 3,427,080 円

伊勢市がパラリンピック視覚障害の部で出場を目指すラオス陸上選手のホストタウンとなったことにより、内閣府オリパラ基本方針推進調査「パラリンピックを受け入れるホストタウンの拡充等」に係る取組。

バリアフリーマップの掲載内容や情報発信方法の見直しとともに、当事者や地元の方、若い世代を巻き込みながら、様々な視点を取り入れ作成。

また、視覚障害者は紙媒体のマップからでは情報を得られないため、それに代わる案内ツールの検討を行うなど、これらの事業を通して、次世代につながる「心のバリアフリー」を推進する。

① バリアフリーマップの作成 内宮／おはらい町・おかげ横丁、外宮／外宮参道周辺 日本語版の修正と英語版作成



② 視覚障害者のための案内ツールの検討

- 令和 2 年 7 月 14 日（火） 内宮前まち歩きワークショップ
- 令和 2 年 7 月 26 日（日） 伊勢っ子 オリエンテーション
- 令和 2 年 8 月 18 日（火） 外宮まちあるき ワークショップ
- 令和 2 年 11 月 9 日（月）、11 月 11 日（水） おはらい町・おかげ横丁ウェブカメラによる遠隔支援システム「リモートアシスト」(※1) による視覚障害者観光案内 実証実験
- 令和 2 年 12 月 26 日（土） バリアフリー観光マップ完成報告会
会場：三重交通 G スポーツの杜 伊勢 審判控室 3・4



※1 リモートアシスト…独自開発のウェアラブルカメラと専用送信機を使い、遠方とリアルタイムに映像を共有できる作業支援ツール。マイクで相互の会話も可能。

【鳥羽市事業】

8. 鳥羽市バリアフリー観光促進事業

事業収入/ 1,800,000 円

① 鳥羽駅ボランティアガイド（通称：駅ボラ）

年 2 回、ゴールデンウィークと夏季（お盆）期間中に計 6 日間開催。

繁忙期に鳥羽駅を利用する観光客への案内、また体の不自由な方や高齢者及びベビーカーを必要とする観光客へ車いす・ベビーカーの貸出や介助を行う。

⇒新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ゴールデンウィーク、夏季（お盆）とも、中止となった。

② 観光客サポート事業

車いす、ベビーカーレンタル「どこでもチェア」システム運営 ※貸出し件数は P.8 参照

③ 情報発信事業

鳥羽のバリアフリー観光宣伝小冊子

「ぱりふりっと鳥羽 VOL.8 鳥羽の交通案内編」作成

サイズ：A6 判 8 ページ オールカラー

部 数：10,000 部



④ ユニバーサル観光意識向上事業

鳥羽市内の宿泊・観光施設及び飲食店、物販などの観光事業者に対し、バリアフリー対応についての勉強会を開催の他、市内の宿泊施設や観光施設などへ、バリアフリー対応についての具体的な対応アドバイスを行った。

【勉強会】令和 3 年 3 月 8 日（月） 13:00～ 安楽島温泉 湯元 海女乃島従業員研修

会場：安楽島温泉 湯元 海女乃島 宴会場

講師：伊勢志摩バリアフリーツアーセンター 野口 あゆみ、中村 千枝

バリアフリー対応のアドバイスを行った事業所数：23 件

⑤ 鳥羽市バリアフリー改修事業補助相談事業

ユニバーサル観光意識向上事業で開催した勉強会を受講した観光事業者のうち、バリアフリー改修を行う事業所に対し、改修の相談業務を行った。

補助金額：補助対象費用の 2 分の 1 以内、もしくは 20 万円以内

バリアフリー改修のアドバイスを行った事業所：5 件

内 事業費によりバリアフリー改修を行った事業所：1 件



鳥羽市内民宿 階段手すり取り付け

【志摩市事業】

9. 志摩市バリアフリー観光推進事業

事業収入/1,100,000 円

① 志摩市タンDEM自転車ツアー造成に向けた環境整備

■ 伊坂サイクルパーク タンDEM自転車視察

日 時： 令和 2 年 12 月 8 日（火） 10:00～

場 所： 伊坂ダムサイクルパーク（四日市市）

■ 浜島町タンDEM自転車試走体験会

日 時： 令和3年3月13日（土） 9:30～12:00

試走コース（約 11 キロ）：大矢浜海水浴場 → ビン玉ロード → 伊勢えび大王 → 磯笛展望台（ツバスの鐘） → メロンハウス川口 → 浜島漁港 → 海ほおずき → 大矢浜海水浴場

参加者： 9名

■ タンDEM自転車パイロット養成講座

日 時： 令和3年3月13日（土） 13:30～15:30

場 所： 【座学】志摩市浜島町生涯学習センター 会議室 【屋外】大矢浜海水浴場周辺

参加者： 18名



② バリアフリー観光パンフレットの作成

市内の観光施設・宿泊施設のバリアフリー情報を掲載したパンフレット

「志摩市バリアフリー観光情報誌『志摩バリ』」発行

サイズ：B5判 8ページ オールカラー

部 数：3,000部



【観光庁事業】

10. バリアフリー旅行サポート体制の強化に係わる実証事業

事業費/1,000,000 円

「新しい日常」の中でバリアフリー観光の新たな魅力を創出するための事業。

地元旅行会社（伊勢国際観光）と協力し、着地型バリアフリーツアー造成のための研修会とモニターツアーを実施。

■ 旅行者向けバリアフリー観光研修

日時：令和2年12月9日（水）10：30～14：30

会場：AM 下野工業団地協同組合事務所

PM 伊勢国際観光所有観光バス・伊勢角屋麦酒下野工場

参加者：20名（伊勢国際観光14名／セイラビリティ伊勢4名／伊勢角屋麦酒2名）

■ 視覚障害者を対象としたモニターツアー

日程：令和3年2月16日（火）～17日（水）1泊2日

<1日目旅程>

宇治山田駅発集合 ⇒ 若松屋 かまぼこ工房体験 ⇒ 伊勢角屋麦酒下野工場（見学・試飲）

⇒ 相模 大田家到着 泊

<2日目旅程>

大田屋 発 ⇒ 外宮参拝 ⇒ 視覚障害者遠隔援支援システム「リモートアシスト」実証実験 ⇒ 勢

乃國屋にて昼食 ⇒ 内宮参拝 ⇒ おはらい町・おかげ横丁 自由散策 ⇒ 宇治山田駅着 解散



【機構関連】

11. 日本バリアフリー観光推進機構事務局 窓口業務

事業収入/ 308,000 円

平成30年4月より、経理以外の事務局業務を伊勢志摩バリアフリーツアーセンターが担う。

【主な業務】

- ① 電話、メール問合せ対応
- ② 取材対応
- ③ JINRIKI（けん引式車いす補助装置）販売代理店
- ④ JTB ベネフィット「えらべる倶楽部」バリアフリー旅行支援における業務委託
- ⑤ 講演、研修講師派遣